

竹台高等学校 令和7年度（2学年用）教科 保健体育 科目 保健

教科：保健体育 科目：保健 単位数：1 単位

対象学年組：第2学年 1組～7組

使用教科書：（『現代高等保健体育』（大修館書店））

保健体育の目標：体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	意	配当 時数
<p>C 単元 生涯を通じる健康</p> <p>【知識及び技能】 生涯の各段階と健康との関わりを踏まえて、適切な意思決定や行動選択及び社会環境づくりが不可欠であることを理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯を通じる健康に関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともにそれらを表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。</p>	<p>○指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージと健康 ・思春期と健康 ・性意識と性行動の選択 ・妊娠・出産と健康 ・避妊法と人工中絶 <p>○教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『現代高等保健体育』（大修館書店） ・プレゼンテーションソフト <p>○一人1 台端末の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題の配信と提出 	<p>【知識・技能】 思春期における心身の発達や性的成熟にともなう身体面、心理面、行動面などの変化に関わり、健康課題が生じることがあることを理解することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 思春期と健康について、習得した知識を基に、心身の発達や性的成熟に伴う健康課題を解決するために、性にかかわる情報を適切に整理することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 思春期における心身の発達や性的成熟に伴う変化に対応して、自分の行動への責任感や異性を理解したり尊重したりしようとしている。</p>	○	○	○	15
定期考査			○	○		
<p>C 単元 生涯を通じる健康</p> <p>【知識及び技能】 生涯の各段階と健康との関わりを踏まえて、適切な意思決定や行動選択及び社会環境づくりが不可欠であることを理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯を通じる健康に関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともにそれらを表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。</p> <p>D 単元 健康を支える環境づくり</p> <p>【知識及び技能】 健康を支える環境づくりについて、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指した活動を通じて理解を深める。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 健康を支える環境づくりに関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 健康を支える環境づくりに関する情報から、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりになどに関心をもち、適切な整備や活用方法の選択をする態度を身に付ける。</p>	<p>○指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結婚生活と健康 ・中高年期と健康 ・働くことと健康 ・労働災害と健康 ・健康的な職業生活 ・大気汚染と健康 ・水質汚染・土壌汚染と健康 ・環境と健康に関する対策 ・ごみの処理と上下水道の整備 <p>○教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『現代高等保健体育』（大修館書店） ・プレゼンテーションソフト <p>○一人1 台端末の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題の配信と提出 	<p>C 単元 生涯を通じる健康</p> <p>【知識・技能】 現代社会と健康について、健康を保持増進するための課題の解決に役立つ自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくための基礎的な事項を理解することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 現代社会と健康について、健康を保持増進するための課題の解決を目指して、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表現することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 現代社会と健康について、健康を保持増進するためには、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることに関心をもち、学習活動に意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>D 単元 健康を支える環境づくり</p> <p>【知識・技能】 人間の生活や産業活動が自然環境汚染を引き起こし、健康に影響を及ぼしたり被害をもたらすことを理解する。上下水道の整備や廃棄物を適切に処理する事が健康を守るために行われていることについて理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 人間の生活や産業活動などによって引き起こされる自然環境汚染について、事例を通して整理し、疾病等のリスクを軽減するために、環境汚染の防止や改善の方策に応用できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 健康を支える環境づくりに関する自他や社会の課題の解決方法と、それを選択したり理由を話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明し学習活動に意欲的に取り組む態度を身に付けさせる。</p>	○	○	○	16
定期考査			○	○		
<p>D 単元 健康を支える環境づくり</p> <p>【知識及び技能】 健康を支える環境づくりに関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 健康を支える環境づくりに関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 健康を支える環境づくりに関する情報から、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりになどに関心をもち、適切な整備や活用方法の選択をする態度を身に付ける。</p>	<p>○指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品の安全性 ・食品衛生にかかわる活動 ・保健サービスとその活用 ・医療サービスとその活用 ・医薬品の制度とその活用 <p>○教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『現代高等保健体育』（大修館書店） ・プレゼンテーションソフト <p>○一人1 台端末の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題の配信と提出 	<p>【知識・技能】 食品の安全性を確保することは健康の保持増進に重要であり、食品衛生に関わる健康被害の防止と健康の保持増進について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 食品の安全性と食品衛生に関わる活動について、習得した知識を自他の日常生活に適用して、健康被害の防止と健康を保持増進するための計画を立てることができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ヘルスプロモーションの考え方に基づいた、健康に関する環境づくりに関心をもち、学習活動に意欲的に取り組もうとする態度を身に付けさせる。</p>	○	○	○	4
定期考査			○	○		

合計
35